

## 【韓国】 新政権発足に伴う行政組織の再編

海外立法情報課・藤原 夏人

\* 2013年2月25日、朴槿恵(パク・クネ)氏が第18代大統領に就任し、新政権が発足した。新政権の国政ビジョンに基づく行政組織の再編のため、同年3月23日、政府組織法が改正された。

### 1 経緯

2012年12月19日、第18代大統領選挙が実施され、与党セヌリ党候補の朴槿恵氏が当選した。翌2013年1月6日、新政権発足に向けた準備作業を行うため、第18代大統領職引継委員会(以下「引継委員会」)が発足した。引継委員会は1月15日、新政権の国政ビジョンに基づき、未来創造科学部(以下「未来部」)の新設をはじめとする行政組織の再編案を公表した。与党セヌリ党は1月30日、この再編案に沿って、議員提出で「政府組織法全部改正法律案」を国会に発議した。

国会審議では、今回の行政組織再編の目玉となる未来部に移管する業務等をめぐって与野党が鋭く対立を続けたため、新政権発足までに法案を可決させることができなかったが、3月22日にようやく国会で可決され、翌日公布・施行された。

### 2 政府組織法の主な改正点

#### (1) 未来創造科学部の新設

未来部は、教育科学技術部、知識経済部、放送通信委員会、国家科学技術委員会等の業務のうち科学技術、情報通信技術、放送・通信等に関する業務を移管して新設された。未来部は、新政権の核心的な政策の一つである創造経済(科学技術、情報通信技術等を融合・活用した新しい形の経済)による経済成長の牽引役として、科学技術政策の策定、研究開発、人材育成、原子力研究、放送・通信、郵便、情報通信等に関する業務を所管する。未来部の新設に伴い、教育科学技術部が教育部として再編されるとともに、国家科学技術委員会が廃止された。

#### (2) 産業通商資源部への再編

知識経済部に外交通商部の通商部門が移管され、産業通商資源部(以下「産業部」)として再編された。今後は、FTA交渉等の通商交渉を産業部が行う。また、企画財政部に置かれていたFTA国内対策本部も産業部に移管された。通商部門が切り離された外交通商部は、外交部として再編された。

#### (3) 国務総理室の拡大再編、副総理制の復活及び特任長官の廃止

国務総理の政策調整機能を高めるため、従来の国務総理室を国務調整室と国務総理秘書室に拡大再編するとともに、副総理制を再導入した。副総理は憲法上の役職ではなく、政府組織法上の役職である。前政権で副総理が一度廃止されたが、金融危機等への対応力を高めるため、企画財政部長官が副総理を兼ねる経済副総理制が再導入さ

れた。反対に、前政権時に導入された特任長官（無任所大臣）は廃止された。

#### (4) 国家安保室の新設

国家的危機に対する対応力を高めるため、大統領の所轄の下に、安全保障に関する大統領の職務を補佐する国家安保室が新設された。

#### (5) 食品医薬品安全庁の機能強化

従来、保健福祉部の外局であった食品医薬品安全庁が食品医薬品安全処に格上げされ、国務総理の所轄の下に置かれるとともに、これまで複数の省庁に分散していた食品及び医薬品の安全に関する政策が同処に一元化された。

#### (6) 行政安全部の安全行政部への名称変更

行政安全部が安全行政部に名称変更され、安全管理部門が強化された。

#### (7) 海洋水産部の新設

前政権により廃止され、所管事務が国土海洋部と農林水産食品部に分散していた海洋水産部が、新政権により 5 年ぶりに「復活」した。分散していた海洋政策、港湾政策及び水産政策を統合・一元化することにより、海洋に関する様々な動向（領土問題、資源開発等）への対応力向上及び機能強化が図られる。海洋水産部の設置により、国土海洋部は国土交通部に、農林水産食品部は農林畜産食品部に、それぞれ再編された。

#### (8) 中小企業庁の業務領域拡大

中小企業庁（産業部の外局）の所管事務の範囲が中堅企業（大企業と中小企業の中間に位置する規模の企業）にまで拡大した。

### 3 原子力安全委員会の位置付け

当初、引継委員会の再編案では、大統領の所轄の下にある原子力安全委員会（以下「安全委員会」）が未来部へ移管されることになっていたが、その後の国会審議の過程で未来部への移管が見送られ、独立性を維持した委員会として存続することが決まった。ただし、安全委員会は大統領の所轄から国務総理の所轄に変更され、格下げされた。なお、安全委員会の委員は、従来は委員長の推薦により大統領が委嘱していたが、原子力安全委員会の設置及び運営に関する法律の改正により、委員長を含めた委員 9 人中、常任委員でない 4 人の委員を国会が推薦できるようになった。

参考文献(インターネット情報は 2013 年 4 月 19 日現在である。)

- ・「정부조직법 전부개정법률안(대안)」(政府組織法全部改正法律案(委員会代案)) <[http://likms.assembly.go.kr/bill/jsp/BillDetail.jsp?bill\\_id=PRC\\_W1N3X0G3X2V2Y0A9N5L1D0V3Z3Y5N8](http://likms.assembly.go.kr/bill/jsp/BillDetail.jsp?bill_id=PRC_W1N3X0G3X2V2Y0A9N5L1D0V3Z3Y5N8)>
- ・「원자력안전위원회 설치 및 운영에 관한 법률 일부개정법률안」(原子力安全委員会の設置及び運営に関する法律一部改正法律案) <[http://likms.assembly.go.kr/bill/jsp/BillDetail.jsp?bill\\_id=PRC\\_R1P3L003J1T9S1R5B1G0B1T6P7T3X0](http://likms.assembly.go.kr/bill/jsp/BillDetail.jsp?bill_id=PRC_R1P3L003J1T9S1R5B1G0B1T6P7T3X0)>
- ・「제 18 대 대통령직인수위원회 백서」(第 18 代大統領職引継委員会白書) <<http://www.korea.kr/gonggam/archBookList.do>>より
- ・「정부조직개편 완료, “국민행복, 희망의 새시대” 기반 마련」(政府組織改編完了「国民幸福、希望の新時代」基盤整備)『安全行政部報道資料』2013.3.22. <<http://www.mospa.go.kr/gpms/ns/mogaha/user/userlayout/bulletin/userBtView.action?userBtBean.bbsSeq=1023503&userBtBean.ctxCd=1012&userBtBean.ctxType=21010002&currentPage=31>>